

## 医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	Swept Source OCT に前眼部用アタッチメントを装着することによる前眼部画像解析
所属科*	眼科
研究責任者*	恵美 和幸
研究実施期間	開始 西暦 年 月 日 ~ <u>予認日</u> 終了 西暦 年 月 日 (予定) ~ <u>1ヶ月</u>
対象疾患(予定症例数)	増殖糖尿病網膜症等の前眼部新生血管を生じうる疾患 ( 約 100 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 年 月 日 ~ <u>予認日</u> 至 西暦 年 月 日 <u>へ1ヶ月</u>
研究概要*	糖尿病網膜症等の網膜血管障害疾患はこれまでフルオレセインなどの造影剤を用いた蛍光眼底造影検査による病態評価が主流であった。しかし網膜血管障害の末期である新生血管網膜内障に関与する前眼部の評価は造影剤の検査では不十分であり、また造影剤の副作用も懸念されるため頻回の検査は積極的に施行することは出来なかった。近年 OCT angiography 技術の進歩により、非侵襲に眼血流動態を評価することが可能となった。本研究では、本邦で後眼部の撮影に使用認可されている Swept Source OCT PLEX Elite 9000(カールツァイスメディック)に未承認機材である前眼部用アタッチメントを装着し、非接触・非侵襲に前眼部を撮影することで、前眼部血流動態を評価し新たな知見を得ることを目的とする。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院 眼科 恵美和幸 072-252-3561

\*記入必須項目